

こころの山脈 (1966)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 105分

初公開日 1966/02/02

公開情報 東宝

【解説】

「一粒の麦」の吉村公三郎（監督）と新藤兼人（製作）と千葉茂樹（脚本）が手を組んで師弟愛を描いた教育映画。撮影も「一粒の麦」の千葉茂樹福島県本宮町の教師や保護者が、新藤らの設立した近代映画協会の協力を得て製作した。

本間秀代は戦前に教育を受け戦時中まで教鞭をとっていた元教師。安達太良山の小学校で坂井安子先生が産休を取ることで、その間のクラス担任を頼まれた秀代だったが、戦後の民主主義に戸惑うばかりか、子供たちに馬鹿にされてしまう。ある日、清という生徒が同級生の給食費を盗んだと、クラスで仲間はずれにされてしまった。清の家庭環境が良好でないことを知る秀代は彼をかばうが、その態度は他の教師や父兄から非難されてしまう。

【クレジット】

監督 吉村公三郎

製作 新藤兼人

脚本 千葉茂樹

撮影 杉田安久利

美術 入野達弥

音楽 池野成

出演 山岡久乃

宇野重吉

吉行和子

奈良岡朋子

殿山泰司

佐々木すみ江